

2026 海員春闘 [中央交渉]

全船団がベースアップ満額回答

日本カーフェリー労務協会・内航二団体・全内航が4年連続の英断労働協約の有効期限（3月31日）まで粘り強く鋭意交渉を展開

日本 CF

3月2日の第1回交渉で要求趣旨を説明し、3月9日の第2回交渉から組合要求の逐条審議を行った。3月16日に第3回交渉、3月23日に第4回交渉を開催したが議論は平行線をたどった。26日以降、小委員会で鋭意協議を進めてきた結果、一定の整理が図られたため、第4回交渉を再開し、船団側回答を総合的に判断した結果、誠意ある回答と受け止め、3月31日の23時20分に合意した。

内航二団体

3月2日の第1回交渉で要求趣旨を説明し、3月11日の第2回交渉から組合要求の逐条審議を行った。3月18日に第3回交渉、3月24日に第4回交渉を開催したが議論は平行線をたどった。3月31日は断続的に小委員会を開催し鋭意協議を進めた結果、一定の整理が図られたため、第4回交渉を再開し、船団側回答を総合的に判断した結果、誠意ある回答と受け止め、3月31日の21時25分に合意した。

全内航

3月2日の第1回交渉で要求趣旨を説明し、3月11日の第2回交渉から組合要求の逐条審議を行った。3月18日に第3回交渉、3月24日に第4回交渉を開催したが議論は平行線をたどった。3月31日に中断していた小委員会を再開し、鋭意協議を進めた結果、一定の整理が図られたため、第5回交渉を再開し、船団側回答を総合的に判断した結果、誠意ある回答と受け止め、3月31日の20時00分に合意した。

「海員だより」